

令和6年度 第1回水俣市地域公共交通協議会 議事録

(敬称略)

日 時	令和6年6月24日(月) 14:30
場 所	水俣市役所3F 会議室ABC
出席者	【委員】22人 原 弘樹(水俣市 総務企画部長) 木本 三津子(産交バス株式会社 水俣営業所長) 林 貴彦(南国交通株式会社 自動車事業部業務部次長) 窪田 宣理(有限会社水俣観光バス 代表取締役) 君島 徳昭(合資会社君島タクシー 代表社員) 西 節美(有限会社大洋タクシー 代表取締役) 杉本 良一(肥薩おれんじ鉄道株式会社 参与兼総務部長) 齊藤 ゆか(一般社団法人熊本県タクシー協会 事務局長) 坂梨 仁宏(国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所八代維持出張所 所長) 橋口 英介(熊本県県南広域本部芦北地域振興局 土木部長) 永松 正治(水俣市 土木課長) 機 進矢(熊本県水俣警察署 地域・交通課長)【代理】 前田 一碩(水俣市自治会会長 会長) 東田 晃一(水俣市老人クラブ連合会 副会長) 萬谷 まゆみ(水俣市地域婦人会連絡協議会 副会長) 白石 勇人(国土交通省九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官) 平野 光祐(国土交通省九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官) 小林 理久(熊本県企画振興部交通政策・統計局交通政策課)【代理】 梅下 彰(社会福祉法人水俣市社会福祉協議会 事務局長) 川添 裕之(水俣商工会議所 専務理事) 丸山 健一(水俣市 福祉課長) 緒方 卓也(水俣市 経済振興課長) 【外部アドバイザー】 溝上 章志(熊本学園大学 経済学部 教授 工学博士) 【オブザーバー】 江島 正明(UT モビリティサービス株式会社 モビリティサービス事業部長) 【事務局】 水俣市地域振興課: 柿本、森、荒木 中央コンサルタンツ株式会社: 岩男

欠席者	【委員】９人 横山 泰三（有限会社水俣タクシー 代表取締役） 佐々木 庸敏（一般社団法人熊本県バス協会 専務理事） 貢 博之（全九州産業交通労働組合 副執行委員長） 宗像 正洋（熊本県自動車交通労働組合 執行委員長） 古里 孝成（水俣市 PTA 連絡協議会 会長） 西川 泰昭（水俣市身体障害者福祉協会連合会 評議員） 塩崎 真伍（一般社団法人みなまた観光物産協会 事務局長） 草野 徹也（水俣市 いきいき健康課長） 設楽 聡（水俣市 教育課長）
議案	第１号議案 役員選出について 第２号議案 地域公共交通計画認定申請について 第３号議案 水俣市地域公共交通計画について
会議記録	【事務局】 『令和６年度 第１回水俣市地域公共交通協議会』を開催させていただきます。 本日司会を務めます地域振興課の森と申します。よろしくお願いいたします。 それでは協議会開催に当たり水俣市長の高岡 利治よりご挨拶申し上げます。 【高岡市長】 みなさまこんにちは。ご紹介に預かりました高岡でございます。それでは『令和６年度 第１回水俣市地域公共交通協議会』の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。委員の皆様にはご多忙の中、また足元の悪い中、今日はお集まりいただきましてまことにありがとうございます。本日はアドバイザーといたしまして熊本学園大学の溝上先生にもご出席を頂いております。本協議会の議事に対してまして有識者の立場からいろいろとご助言、ご指導をお願いできればと思っております。本市におきましては、令和２年度に策定した「第２期水俣市地域公共交通網形成計画」に基づき、市民の皆様の移動手段である公共交通の維持、活性化に努めているところでございますが、人口減少により年々利用者が減少し、燃料高騰も相まって運行を維持するための財政負担が重くなっているのが現状です。加えて令和６年４月から物流運送業界における働き方改革等によりドライバーの時間外労働時間の上限が設定されるなど、公共交通の維持は今後ますます厳しいものになっていくと予想されます。一方で高齢を理由に運転免許証を返納される方が増えており、移動手段としての公共交通の重要性は日々増している状況です。こういった状況を踏まえて、今年度は現行の計画の最終年度となっているため、水俣市の公共交通の在り方について議論をし、令和７年度から令和１１年度までの５箇年における新たな計画を策定したいと考えており

会議記録	ます。公共交通政策における重要な計画となりますので委員の皆様にはそれぞれのお立場から忌憚のないご意見を賜りたく思います。結びとなりますが、本日の会議が実りある会となりますことを祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。 【事務局】 続きまして、委嘱状の交付を行います。委員を代表して水俣市自治会長会会長前田様にお願いしたいと思います。 【高岡市長】 ～高岡市長より委嘱状交付～ 【事務局】 市長は公務によりこれにて退席いたします。ここで本日の会議の出席者数のご報告を致します。委員３１人中２２人であり、欠席された委員からは委任状を頂いております。このため委嘱委員の１／２を超える委員の出席となっているため、水俣市地域公共交通協議会設置要綱第７条第３項の規定に基づき本日の会議が成立しましたことをご報告申し上げます。委員の皆様の自己紹介については席次表をもって代えさせていただきます。それでは水俣市地域公共交通協議会設置要綱第７条第２項の規定によりこれより先の議事進行を原会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。 【会長】 ただいまご紹介に預かりました総務企画部長の原でございます。要綱に従いまして本日は議長を務めさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。皆様におかれましては議事の慎重審議をよろしくお願いいたします。 それでは、第１号議案『役員選出について』です。委員の中から会長が指名するということになっています。配布しております資料の通り、副会長に自治会長会会長の前田委員、監事にみなまた観光物産協会事務局長の塩崎委員を指名させていただきます。ご異議がなければ拍手をお願いします。 【委員】 ～一同拍手～ 【会長】 ありがとうございます。前田委員は副会長席にご移動をお願いします。 それでは第２号議案『地域公共交通計画認定申請について』事務局より説明をお願いいたします。 【事務局】 ～第２号議案：地域公共交通計画認定申請について説明～ 【会長】 ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見やご質問はございませんでしょうか。
------	--

会議記録	【委員】 ～質問なし～ 【会長】 それでは、第２号議案の『地域公共交通計画認定申請について』のご異議はございませんでしょうか。 【委員】 ～異議なし～ 【会長】 続きまして、第３号議案『水俣市地域公共交通計画について』事務局から説明をお願いいたします。 【事務局】 ～第３号議案：水俣市地域公共交通計画について説明～ 【会長】 ありがとうございました。それでは、ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見やご質問はございませんでしょうか。 【委員】 水俣市経済振興課の緒方です。 今の説明の１ページの「地域公共交通計画作成のメリット」のメリット②に「まちづくり施策や観光施策との連携強化」とありますが、観光振興にもつながると書いてありますので、ヒアリングの相手先として観光関係を入れるのはいかかでしょうか。 【事務局】 ありがとうございます。観光に関する内容を把握するために追加させていただきます。 【アドバイザー】 熊本学園大学の溝上です。 運輸局の方からお話しいただいた方がいいと思いますが、今年度で終了する「第２期水俣市地域公共交通網形成計画」と今回策定する地域公共交通計画の違い、特に関係者との「共創」の考えについてご説明をお願いできないでしょうか。 【委員】 熊本運輸支局の白石です。 只今、溝上先生からお話があった通り、令和２年に法改正がありまして、以前は地域公共交通網形成計画を作っていただくようになっていましたが、現在は「網形成」が抜けて「地域公共交通計画」となっております。大きな違いとしては、それまでの「網計画」はどうしても自治体が独自に取り組んでいるコミュニティバスや乗合タクシーに特化した計画になっていましたが、現在の計画では地域すべての交通資源を活用し全体を見渡して効率の良いネットワークを築いて
------	---

会議記録	いただくことが大きな違いです。ですので、今回の乗降調査はコミュニティバスや乗合タクシーとなっていますが、アンケート調査や事業者のヒアリング等でコミュニティバスや乗合タクシー以外の一般タクシーや鉄道など公共交通全体に目を向けて頂いて状況把握の上、課題を見つけて、その課題に対しての施策や取組を決めていただきたいと思います。 もう一点、交通はまちづくりや福祉や観光などのいろんな分野と共創していくことが重要でございます。ですので、先ほどご意見があった観光はもちろんのこと、福祉や教育などの他分野と共創していただき、良い計画を作っていただければと思います。WEBアンケート調査の件ですが、市民アンケート調査をWEBのみで行うという事例は県内ではあまり実績が無いかと思います。あくまでも、補完として高齢者の各地域での会合、水俣高校への調査を予定されていますが、どこまできちんと補完できるのかをお聞きしたいです。 【事務局】 WEBでは回答が難しいと想定される高齢者の意見を回収するために、補完調査として高齢者の会合や水俣高校に向けたアンケート配布を行います。今何通集めるかは調整中ですが、高齢者には各地区の会合に参加させていただき、各会合で概ね10人以上の参加者がいますので、会合での調査だけで100票以上は集まる予定です。高校生に関してはまだ現在生徒数を確認中ですが、今後会合や水俣高校での回収サンプル数をしっかりと設定しWEBアンケート調査の補完となるようにしていきたいと思います。 【アドバイザー】 熊本学園大学の溝上です。 公共交通の生き残りのために「網計画」に代わる地域公共交通計画を策定します。そのために委員に老人クラブの代表や婦人会の代表、またPTAの代表や障がい者福祉協会の代表が参加しているので、多くの意見を吸い上げて頂いて、事務局は様々な関係機関と連携して取り決めをしてもらいたいです。社会福祉協議会の方のご意見も重要であり、障がいを持っている方が公共交通を利用するにはどうしたら良いかを検討するなど、公共交通の利用が少ない方にも目を向けたアンケートを実施してほしいです。また、今回のアンケート調査では新しい交通モードに関する設問が設定されており、良いなと思いました。今日こちらに向かう際に、新幹線を利用しようかなと思ったのですが、ちょうど良い時間の電車がなく、この会議に間に合うためには早く着きすぎる電車しかない状況でございました。新八代駅まで新幹線で向かい、肥薩おれんじ鉄道に乗り換えようかと思いましたが、こちらも乗り換え時間が50分程度ありました。ですので、車だと熊本市内から水俣市までは1時間程度で行けるのですが、公共交通を活用すると少し時間がかかることがわかりました。
-------------	--

会議記録	今後は観光客等の来訪者が公共交通でも向かいやすくしていただけると良いかなと思いました。経済振興課長からもお話がありましたが、観光と絡め、幹線交通からの結節や2次交通についても検討いただければと思います。 【会長】 ありがとうございます。その他、ご質問・ご意見ございませんか。 【委員】 ～質問なし～ 【会長】 ～第3号議案『水俣市地域公共交通計画について』原案の通り承認でよろしいでしょうか。 【委員】 ～異議なし～ 【会長】 予定しておりました議事は以上でございます。 「その他について」委員の皆様から何かご意見等ございましたらよろしくお願いいたします。 【委員】 産交バスの水俣営業所の木本でございます。 先ほどもお話がありましたが、全国的に運転手不足であり、弊社も同様にこの問題に直面しており、本社含めて60歳以上の運転手が過半数であり、東京の方にまで求人をしておりますがなかなか若手の求人が無く、乗務員不足が深刻な状況でございます。ですので、地域の中での広報については、行政側でもご協力のほどよろしくお願いできればと思います。また、お知らせにはなりますが、お手もとの資料に夏休みこども定期券のお知らせがあるかと思います。7月19日から発売を開始しております、夏休み期間の地域内の路線バスやみなくなるバス等が乗り放題となります。昨年の実績は熊本県全体では600件ほどあったのですが、残念ながら水俣の方では実績が少ない状態でした。以上、ご紹介とさせていただきます。ありがとうございました。 【委員】 水俣観光バスの窪田でございます。 旧庁舎はロータリーがあり、貸切バスの発着スペースがあったが、新庁舎では無くなっています。そんな中、第一中学校の修学旅行の送迎を文化会館ロータリーで行ったところ、ここで乗降しないでくれと文化会館を管理しています水俣市振興公社から苦情が来ました。貸切バス事業者にも乗降場の許可についても検討いただければと思います。我々は校区内で安全な乗降をさせる義務があると思い、一番近くの文化会館ロータリーを利用したのですが、振興公社の方
------	---

会議記録	からは代案としてエコパークを提案されました。中学生が重たい荷物やスーツケースを運ぶには大変な距離であり、中には親の送迎が出来ない子供もいるので、利用許可を出していただきたかったと思います。弊社は水俣市から外に向かうことが多いですが、市外から水俣市に来る他社に貸切バス事業者用の乗降場の問い合わせを受けた際に「水俣市にはない」と回答したことがありますので、新庁舎に新たに乗降場を設けてほしいとは言いませんが、せめて代わりに乗降場所の設置検討をお願いできればと思います。 【事務局】 このような内容を初めて耳にしたところではありますので、まずは事実確認を行いたいと思います。 【会長】 他に何かございませんでしょうか。 【委員】 おれんじ鉄道の杉本です。 おれんじ鉄道も水俣市の地域公共交通を担っていますので、よろしくお願いいたします。ダイヤ改正等も現在検討していますので、その都度皆様と連携を図れればと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。 【オブザーバー】 ＵＴモビリティサービスの江島です。 元々はトヨタの販売の方に所属しておりましたが、県内の多くの地域で、移動に関して困る方が増えている現状に対して何かお手伝いできないかということで活動させていただいております。水俣市の方でも５年程前に水俣市様と社会福祉協議会様と一緒にいろいろと活動させていただいております。お話の中でもありました通り地域の皆様が安心して公共交通を利用できるための活動や、溝上教授のお話でもあったように２次交通についても積極的に取り組んでいければと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。 【会長】 その他、ご質問・ご意見ございませんか。 ないようですので、これにて議長の任を解かせていただきます。本日はありがとうございました。 【事務局】 以上をもちまして『令和６年度第１回水俣市地域公共交通協議会』を終了させていただきます。 本日はご協力誠にありがとうございました。
------	--